

[2012 横浜北部まちづくり交流会／報告書]

日時：平成 24 年 12 月 14 日（金）午後 3 時 45 分～7 時

会場：地下鉄ブルーライン新羽駅前「庄や 新羽店」

参加：29 名（青葉 12 名 港北 9 名、緑 4 名、都筑 4 名）

1 各区活動発表

青葉区民会議	「防 災」	小池 由美
港北まちづくり区民の会	「放置駐輪問題」	川中 資久
まちづくりネットワーク緑	「活動状況報告」	中島 光明
都筑魅力アップ協議会	「活動状況報告」	福富 洋一郎

2 グループ別意見交換会の感想と意見集約

<テーマ> 「北部交流会の今後のあり方、進め方」について

◆Aグループ（緑区 田中晃）

○交流会活動

今後も継続する。共通テーマを決め、4 区で歩調を合わせ活動もする。

○実行委員会の充実

交流会の準備のためのものだけでなく、情報交換や共有の場とする。

○情報交換手段は今あるMLを活用する。

各区で今ある課題を投げかけ、知恵を借りたり、まとめるために活用する。

○市民活動として、政策提案と活動の実行の2面がある。

政策提案は各区・横浜市が動きやすい活動をするようにする。

活動の実行は言うだけでなく、現実的な活動であること。

○活動にあたり、できる範囲で楽しくやる。

（添付）各人の感想・意見書

田中（緑）司会

- ・実行（委）を作る。活動内容を詰める
- ・メーリングリストの活用 課題を出しあう
- ・みんなのできる範囲でやる。

小池（青葉） 北部まちづくり交流会について

- ・MLを活性化
- ・会合の設置＝実行委員会に4区が参加
 - * 役割を付加する＝交流会を企画するだけでなくまちづくりを考える会
- ・テーマ（広域テーマ）を決めて各区でやってみる＝企画（防災？やり方は）
 - * 4区共通課題—取り組み方—知恵を絞る—解決方法—活動—区民会議提案

鈴木（青葉）

- ・色々な意見要望は、多くの区の人を動かすのが良いので、今回の集まりは意義があった。

関（青葉）

- ・ 実行委員会の機能強化
- ・ 災等課題別に交流
- ・ 丘の横浜としての問題点を決めよう

川門前（港北）

- ・ 北部交流会、北部 4 区共通課題を考える
 - * 区役所→市役所 動かす力を持つ。 ▪ 発言力 ▪
- ・ 提言→活動へ
- ・ 北部 4 区 合同防災訓練
 - * グランドゴルフ 北部 4 区協会を作る。

三浦（緑）

- ・ メールを利用してみんなで課題を見つけ、実行委員会で具体的に進め方を決め、解決する。

（氏名なし）

- ・ 実行委員会で今後の進め方を打ち合わせる。2月 or 3月に開催する。
- ・ 各区で、M/L 利用で情報交換
- ・ 各区の活動→港北 4 区全体の動きへ

◆Bグループ（港北区 清川英明）

小池仁（青葉区）

- ・ 減災、防災、放置自転車、在留外国人の医療問題、伝統行事の継承、北部 4 区が共有する課題には共通点や相違点が多々あり、お互いの情報交換や情報共有が極めて重要。
- ・ 課題解決を図るために、さらに課題例の交流会など様々な実行計画を企画していきたい。
- ・ 都筑区の文化センター計画も北部の市民には良い場所であると思います。
- ・ 駐輪場機器は、市が尾駅のスーパーマーケットでも最近導入されていますが、他区と歩調を合わせてより広域で対策を共有していくことが必要かと思います。
- ・ 防災の関しては、神奈川大学の’だるま’を通じて、緑区の会と知り合い多くのことを学びました。このような関連団体を通じた交流も今後とも広げていきたいです。
- ・ また隣接自治会は、都筑区荏田南ですが、発生時はその自治会との連携も今後は重要だと思っています。

大野（青葉）

- ・ 減災、駐輪、文化活動、みな共通問題である。
- ・ 北部 4 区は、東京につながっているという面でも共通している。東急電鉄の町である。
- ・ 歴史的にも都筑郡であった。
- ・ 以上理由から、今後も共に交流と情報交換を行っていきたい。
- ・ また各区の催事は、共有して相互に出席できるようにする。
- ・ 語類を集めた「つづきのはなし」を発行（メールマガジン）

大友（青葉）

- ・ 各区共通の問題を共有して論議する事が有意義となる。

中島（緑）

- ・文化センターの新設構想については、関心のあるテーマであり、北部4区として横断的に議論する価値がある。

溝井（都筑）

- ・初めて参加させていただき、青葉、緑、港北の様子がいろいろわかってとても有意義でした。
- ・都筑区では、地域の活動に参加する人があまり多くなく、地域課題のパワーになっていないのが現状です。
- ・30代～シニアをつなぐ40～50代の働きが重要と考えています。
- ・ネットワークをどう作っていくか、ぜひ本交流会を通じて知恵をお貸してください。
- ・今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

山岸（都筑）

- ・北部4区での防災、減災、まちづくりの取り組みが必要と思う。
- ・青葉での取り組みを基にして各区の特徴あれば？ それを検討し、総合的な方法を作ることが必要。
- ・自転車利用に関する市民の共通ルールを作り、4区でルールの実施方法と実働のあり方、結果を出す、そして提案。
- ・4区で地図作り、（各区でなく！）
- ・文化、特に昔からの行事など寺社、民芸、新しい文化活動を加えて。

石川（港北）

- ・積極的な活動実態にふれ、大変参考になりました。
- ・他区との連携の出来るテーマが、ありそうで今後が楽しみです。

三宅（港北）

- ・港北区以外、区民の会は大きな1つのテーマに従って行動（活動）しているように思われる。
- ・港北は、小グループが各々のテーマで活動している。各々一長一短があるが、活動人数が少なくなるとあまり小グループ化すると、力が弱まり効果に対する達成感が薄れることが心配される。

清川（港北）

- ・今後の在り方、進め方だが、方向として4区で一つのテーマをまとめるには難しいので、3～4点のテーマを出して打合せを重ね、テーマをまとめる。
- ・3～4点のテーマについてリーダーを決め、まとめていけばどうか。
 - *参考テーマ
 - ・防災、減災をどのように進めるか。
 - ・駐輪、自転車走行問題（車の一方通行を含め）。
 - ・丘の街としてのマップ作り 等

◆Cグループ（青葉区 加茂千津子）

<北部4区のマップづくり>

- ・Walking Mapの4区連合で考えることに賛成。
- ・名所旧跡だけでなく、昔のいわれのあるもの、不思議なもの等、広く募集することも意義がある。
- ・防災に関しては、行政の壁に正面攻撃するのは愚。WalkingMapにさりげなく防災拠点等

入れることでよい。

- ・ 鶴見川を key とした Map も興味がある。
- ・ 時間、空間を軸とした iPad による IT 化 Map も考えてはどうか。
- ・ 青葉区でも「魅力ある青葉区 100 景」を作り始めていたので、北部 4 区をまとめた散策、景観マップを作れば大変よいものが作れるのでは。
- ・ マップの作成（ウォーキングマップ）都筑をガイドする会
- ・ ウォーキングマップから始め、防災マップ、名所旧跡マップに広げていくのがよい。
- ・ マップ作りを通して、行政のできないことを探る。
- ・ 防災、ハザードマップも広域化できれば。
- ・ 百景マップ、ウォーキングコース等 4 区で作成したい。
- ・ 避難マップも 4 区で作成（ウォーキングマップ）を利用したい
- ・ まち歩きから始めに取り組み、次にハザードマップもお加えていったら
- ・ 緑区はマップに隣接区の小中学校を記載するようになった
- ・ マップ作りには関連する他の団体、グループも加えたらよい。
- ・ 区界を越えてマップ作りの話が出たが、区界を越えて災害のことを考えたい。

* マップ作りについて

古いところ 100 選、お互い歩くこと、東京都市大学の協力。

<文化センター>

- ・ 文化センター設立の件、賛成。
- ・ 文化会館の提案は港北としても賛同したい
- ・ 文化、まちづくり拠点づくりをぜひやりたい。

<放置時自転車問題>

- ・ 青葉区ではだいぶ事態が改善されているのでは。もう 1 度実態調査をする必要があると思う。
- ・ 駐輪場問題は合同で意見交換を。
- ・ 自転車問題も情報共有できれば。

<その他>

- ・ 区によって得意なものがあり、4 区は常に話し合い、情報を共有したい。
- ・ 他区の事情、情報を広く知りたい。
- ・ 4 区共有の問題を話し合うことも必要かも、
- ・ テーマでたまには集まる、(ex. 駐輪問題)

3 懇親会

引き続き、会場の「庄や新羽店」にて懇親会を行なった。

以上